

阿東つばめ農園・おひさま発電所

山口県初の<sup>ソーラーシェアリング</sup>営農型太陽光発電施設

いよいよ送電開始のお知らせ

2019年8月8日(月)

主催:阿東つばめ農園(Googlemapsで検索 みどりの屋根が目印)

協力:市民エネルギーやまぐち株式会社

## 開催の趣旨

「阿東つばめ農園」では、2012年から阿東徳佐高原の棚田で、地域の環境を守り、地球的な視野で持続可能性のある農業をめざして、一切の化学物質を使用しない小さな家族農業を実践してきました(エコ100 やまぐち申請予定)。現在は、約1ヘクタールの棚田で、自給用の野菜と、販売用のお米(イセヒカリ)と白大豆(タマホマレ)を栽培しています。

このたび、非営利型株式会社 市民エネルギーやまぐち(株)の全面的なバックアップを得て、水田での稲作と同時に、あらたな「換金作物」としての「グリーン電力」を生産するはこびとなりました。発電用の施設がほぼ完成しましたので、今年はポット田植えを7月3日に行い、その後の2度の機械除草を実施しました。

パネル配置の若干の手直しがあり、計画変更について山口市農業委員会の再審査を経て、7月末に認可されました。8月8日の夕方から、系統連系・売電の開始となりました。実質的に山口県初となる営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)施設に、ご興味のおありの方は、15時ころにおいで下さい。

阿東つばめ農園  
安溪 大慧・遊地・貴子



## 設備の概要

発電所名 阿東つばめ農園・おひさま発電所

場所 山口市阿東徳佐中 1694-2  
「阿東つばめ農園」(下宇津根集落)

事業主 あん けい だい え  
安 溪 大 慧 (オーナー) 、

安溪遊地+安溪貴子(両親、従業員)

設備所有 安 溪 大 慧

用途 営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)

設備概要 設置面積(太陽光部分):351.22m<sup>2</sup>(約 106坪)

発電出力(送電):49.5 kW

パワコン(PCS) サングロー SG49K5J

太陽光発電出力:92.16 kW インリー320W 両面ガラス 遮光率:34%

工 事 元請:非営利型株式会社 市民エネルギーやまぐち株式会社(山口県周南市代々木通2-12)

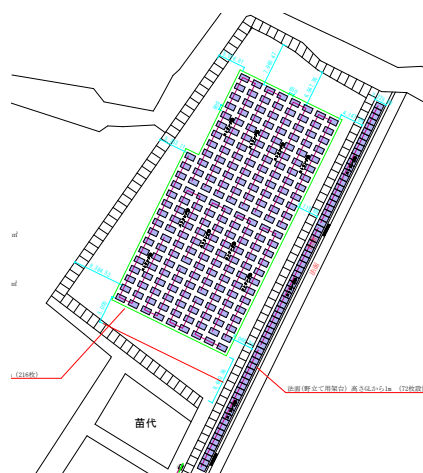
施工:株式会社 フジワラ (東京都港区東新橋 2-18-2)



田園景観に溶け込む営農型太陽光発電



レイアウト図



### 非営利型株式会社 市民エネルギーやまぐち株式会社について

市民エネルギーやまぐち(代表取締役 中原みどり)は、山口県において市民参加型・地域主導型による自然エネルギーの地産地消を目指して、2013年に発足した非営利型株式会社の自然エネルギー会社です。2013年の山口島根豪雨災害支援のための寄付付きの市民出資で8カ所の太陽光発電所を皮切りに、2016年には下関市豊浦でグリーンコープ生協と協力して大学跡地を利用した1メガワットの太陽光発電所を建設・運営中です。

現在、この阿東つばめ農園・おひさま発電所を第1号機として、山口県内十数カ所で営農型太陽光発電所(ソーラーシェアリング)の建設を予定しており、農業の継続・再生と自然エネルギーの地産地消を目指しています。営農型太陽光発電所(ソーラーシェアリング)にご関心のある方は、ぜひ市民エネルギーやまぐちまでお問い合わせください。

連絡先:電話 0834-51-1057 またはホームページから <https://www.yace.co.jp/>お問い合わせ/

# 営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)について

## 1. 「3つのシェアリング」(分かち合い)

太陽の恵みを、

農業と発電(太陽光)で分かち合い(シェアリング)、  
 その収益を農業者と発電事業者で分かち合い(シェアリング)、  
 その結果、農業の継続・再生とその地域に暮らす皆さんを含め、  
 広く皆で「幸せ」を分かち合う(シェアリング)する仕組み

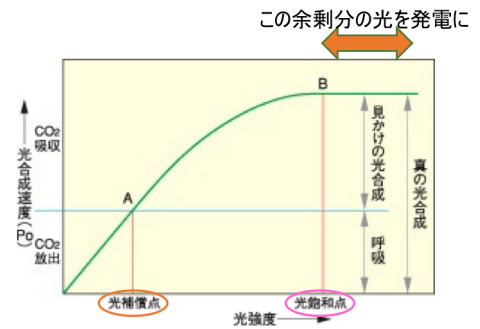


## 2. ソーラーシェアリングの原理

ソーラーシェアリングとは『光飽和点』を越える「余剰な光」を  
 発電に利用する仕組みです。

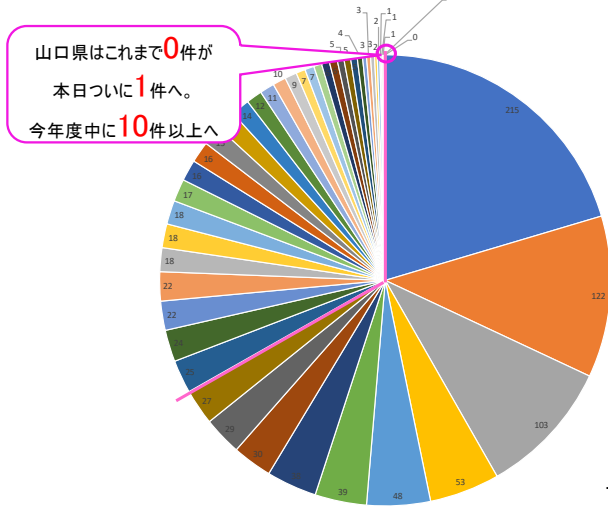
光飽和点とは、植物の光合成で光の強度が上がると光合成  
 速度が速くなるが、ある強度以上では飽和状態に達し、それ  
 以上速くはならない光強度のこと。

稲の光飽和点は 40~50%であり、今回の発電所の遮光率  
 が 34%であるため、稲の生育に必要な光を与えつつ、発電  
 できると考えられます。



## 3. 日本全国の拡がり

全国都道府県別のソーラーシェアリング許可件数



No.	県名	件数
1	千葉県	215
2	静岡県	122
3	群馬県	103
4	徳島県	53
5	福島県	48
6	茨城県	39
7	岐阜県	38
8	香川県	30
9	愛知県	29
10	埼玉県	27

7対3の法則

12

## 4. 市民エネルギーやまぐちとしての取り組み

市民エネルギーやまぐちでは、営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)の「3つのシェアリング」(分かち合い)の基本的な考えにのっとり、地域のエネルギーとお金の地産地消を目指して、地域の金融機関の協力を得て、山口県内各地の営農者と売電収益を分かち合う営農型太陽光発電(ソーラーシェアリング)を積極的に展開しています。